

第70回日本臨床眼科学会
special interest group meeting (SIG)

日時： 2016年11月4日(金) 17:30~19:00

会場： 第11会場(グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2)

セッション： SIG3 眼光学アップデート

SIG名	眼光学アップデート		時間枠	90分
SIGの目的	<p>眼球光学系を正確に評価し、それに基づいて治療戦略を立てることは、眼科医療の基本である。眼疾患の治療によって良好な視機能を獲得するためには、眼表面から視覚中枢にいたるまでの機能の正確な評価が必要である。近年、波面センサーやOCTなどの眼光学機器が臨床応用されてから、新しい診断法や疾患概念・治療へのアプローチが生まれた。これら眼光学領域の正しい知識をアップデートすることは、少子・高齢社会におけるQuality of Visionの追求という社会的な背景とあいまって、眼科医の重要課題といえる。本SIGは、眼光学領域の研究発表の場を増やし、最新の知識を眼科臨床医に啓蒙することを目的とする。日本眼光学学会のメンバーが中心となって企画し、できるだけ日常臨床に役立ち、かつ現状をアップデートできる内容にする予定である。第2回の今回も前回同様、一般演題を募集せず、シンポジウムのみとし、会場を含めて討論を行う予定である。テーマは「眼科診断機器の最新情報」で、前眼部および後眼部の画像検査と視機能評価について、各演者に最新の情報を総括していただく予定である。</p>			
プログラム	<p>テーマ:眼科診断機器の最新情報</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 前眼部画像検査(前眼部OCTを中心に) 2. 前眼部視機能検査(波面収差解析を中心にstraylight測定含む) 3. 後眼部画像検査(OCT・SLOを中心に) 4. 後眼部視機能検査(電気生理検査を中心に) 			
モデレーター	根岸 一乃	慶應大		
	野田 徹	東京医療センター		
講演者	高 静花	大阪大		
	常吉 由佳里	慶應大		
	三浦 雅博	東京医大茨城医療センター		
	角田 和繁	東京医療センター		